公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みんなのおうち				
○ 保護者評価実施期間	R7年9月27日		~	R7年10月18日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1.	(回答者数)	11	
○従業者評価実施期間	R7年9月27日		~	R7年10月18日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	8	
○事業者向け自己評価表作成日	R7年10月24日				

○ 分析結果

_								
		事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等				
		学校での情報を職員と保護者にしっか	ケア会議・支援会議に出席している。	当事業所から各方面へ積極的にアプ				
	1	り伝達している。		ローチをかけていく。				
	_							
		保護者及び利用児の満足度が高い。	さまざまな活動を計画することで、子	職員全員でアイデアを出し合い、さら				
	2		どもが飽きることのないようにしてい	に多様な活動ができるように計画を立				
			る。	てていく。				
		イベントを行うことで、きょうだい児	夏休みのイベント、秋のフェスティバ	参加しやすいイベントを考案してい				
	3	支援を図ることができている。	ルを開催し、きょうだい児も参加でき	<.				
			る機会を設けた。					

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
	家族参加の研修会がない。	事業所内の研修会は定期的に行ってい	事業所内での取り組みをもっと積極的
1		るが、周知していない。	に保護者へ周知していく。
1			
	標準化されたツールを用いたアセスメ	児発管が支援計画を立案しており、全	支援に関して根拠のある尺度を用いる
2	ントがない。	体として必要性を感じていなかった。	ことを検討していく。
۷			
3			
,			